

収蔵作品展 翼あるもの—日本画にみる鳥たちの姿

会 期 2011年2月5日(土)～2011年3月27日(日)

日本では古くから、自然の美しさを「花鳥風月」という言葉で総称してきました。「鳥」が生き物を代表していることから分かる通り、日本の自然においては、鳥たちは風景を形づくるうえで重要な役割を担っています。木漏れ日のなかに遊ぶ鳥、月夜を渡る鳥の群れ、水辺に憩う優雅な水鳥など、鳥たちは日本画の画題としてもっとも多く描かれる生き物のひとつです。本展覧会では、収蔵作品より、鳥たちの姿を描いた作品約40点を選び、翼あるものをさまざまに表現した日本画の世界を展観します。

あわせて、高崎市タワー美術館の収蔵作家である角田信四郎氏の作品を特集展示します。

会 場 高崎市タワー美術館 (〒370-0841 高崎市栄町 3-23 電話 027-330-3773)

開館時間 午前10時～午後6時 (入館は午後5時30分まで)

金曜日のみ 午前10時～午後8時 (入館は午後7時30分まで)

休 館 日 月曜日 (祝日の場合は開館し、翌日休館)

会期中の休館日：2/7・14・21・28、3/7・14・22

観 覧 料 一般：200円 (160円)、大高生：160円 (100円)

- ()内は20名以上の団体割引料金
- 身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、および付き添いの方1名、65歳以上の方、中学生以下は無料となります

主 催 高崎市タワー美術館

関連事業

- 作品解説会 2/5、2/19、3/5、3/26 14:00～